

花色が豊富で育てやすいのでおすすめ。

< 植物名 >

ゼラニウム
テンジクアオイ
総称

水やり

土の表面が乾いたらたっぷり水やりをする。

置き場所

日当たりの良いところに置く。乾燥に強く、高温多湿に弱い。

用土肥料

緩効性肥料を月に1回か、液肥を10日に1回与える。

植え替え

真夏を避けた、暖かい時期に植え替えを。

ふやし方

株分け、挿し木

冬越し

冬は、南側の軒下でも越冬する。ただし、零下になる地域では明るい室内にとりこむ。

使い方 花壇、鉢植え、ウインドーボックス

学名 Pelargonium

英名 geranium, stork's-bill

属名 テンジクアオイ

科名 フクロソウ

性状(分類) 多年草、一年草

原産地 南アフリカ

花の色 赤、白、紫、橙

開花期 3～12月

購入時期

草丈 20～100 cm

ID 1160

季節 春 夏 秋 冬

JFコード 14359



冬越しと置き場所

日当たりの良いところに置く。乾燥に強く、高温多湿に弱い。雨のかからない軒下などに置くといいし、真夏はなるべく涼しいところに置き、冬は、南側の軒下でも越冬する。ただし、零下になる地域では明るい室内にとりこむ。

その他の解説

緩効性肥料を月に1回か、液肥を10日に1回与える。花柄はまめに摘み取り、株の周りを清潔に保つようにする。根の張りが良いので毎年植え替えを。

特徴1

かわいらしい花がたくさん咲く。土の表面が乾いたらたっぷり水やりをする。土はできるだけ水はけのよいものにする。高温多湿を嫌うため、春から梅雨入りまでと秋には十分水をやり、梅雨入り後から盛夏はやや控えめに水やりをする。

特徴2

花色や種類がバラエティーに富んでいる。改良に用いられた原種により、四季咲き性種をゼラニウム、開きかけの扉のような葉をもつ一季咲き性種をペラルゴニウムと、園芸上呼んでいる。丈夫で、乾燥や寒さにも比較的強く、挿し木などで簡単にふやすことができるため、古くから窓辺の鉢植、花壇やウインドーボックスなどで楽しまれている。